

広報 やさと

平成4年4月号
No.442 毎月15日発行



フラワーサイクルで空の旅

4月18日、茨城県フローラパークの中に「ふれあいの森」が誕生しました。花の空中自転車フローラサイクル（写真上）、草原のボブスレーと呼ばれるスポーツスライド、パノラマの世界が広がる展望台、森林浴が満喫できる自然散策路など、どなたも気軽にレジャー施設をご利用いただけます。筑波山を望みフローラパークに咲き誇っている花に囲まれ、フレッシュな空気のなかで、ご家族そろって、一日中のんびりとおくつろぎのひとときをお過ごしください。色鮮やかな花の観賞とスリル満点のふれあいの森の面白さを同時に体験できます。（16ページに関連記事）



◇町の人口(4月1日現在) 男14,874人 女15,215人 計30,089人(前月比+39) 世帯数7,267世帯(前月比+24)

計画的な町づくり

一般会計75億3,000万円 特別会計53億642万円



歳 入

国から交付される地方交付税が全体の37・2%を占め、28億円(対前年比4・9%増)でトップ。以降は、芦穂小学校の改築が含まれる教育費は15億4,632万円(3・3%)、農林水産業費は11億7,596万円(15・7%)、財産収入、繰越金、繰入金など11億4,100万円(39・4%増)、国県支出金8億5,384万円(11・3%)、地方交付税28億円(37・2%)、町債2億4,990万円(3・3%)、総務費12億1,434万円(16・2%)、土木費6億1,274万円(8・1%)、公債費7億254万円(9・4%)、民生費10億9,844万円(14・7%)、消防費3億1,206万円(4・1%)、商工費1億6,368万円(1・8%)、議会費1億3,614万円(1・8%)、災害復旧費500万円(0・1%)、予備費500万円(0・1%)などです。

一般家庭に比べると町の予算是非常に大きな数字になり、項目名も耳なれないものばかりです。図表などを使い、できる限り分かりやすく説明します。

歳 出

下町税の18億3,886万円(33・3%増)、財産収入、繰越金、繰入金など11億4,100万円(39・4%増)、国県支出金8億5,384万円(11・3%増)と続きます。ふれあいの森整備が前年度でほとんど事業完了したため、町の借入金である町債は、2億4,990万円(40・5%減)で、前年度より1億120万円の減額となりました。

一般会計

平成4年度の八郷町一般会計予算は、先の町議会定例会において原案通り可決成立しました。

予算総額は75億3,000万円

(対前年比11・1%増)で、前年

度より7億5,038万円の増額となっています。教育施設整備費、福祉向上のための民生費、基幹産業である農林業振興費など、積極型の予算となりました。

一般家庭に比べると町の予算是非常に大きな数字になり、項目名も耳なれないものばかりです。図表などを使い、できる限り分かりやすく説明します。

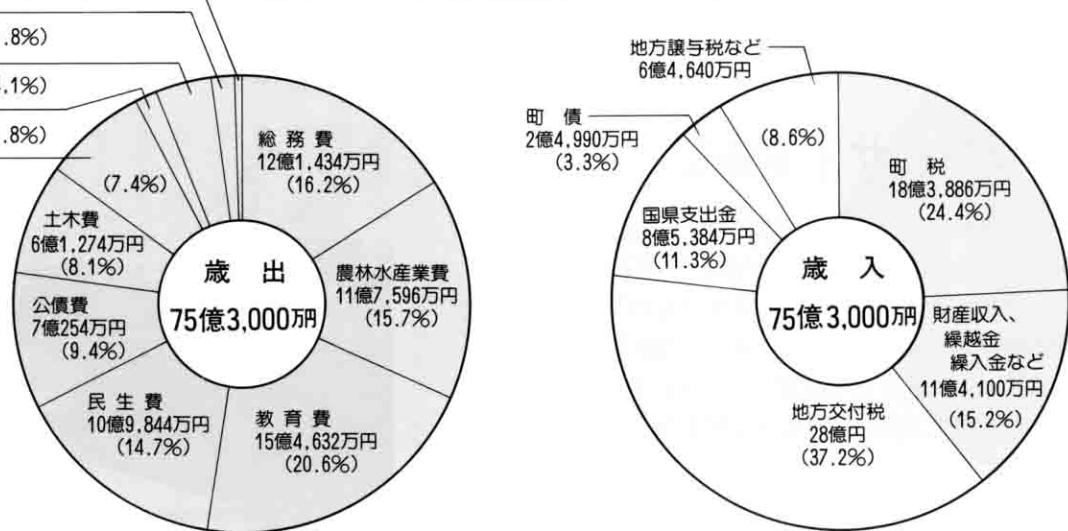
芦穂小学校の改築が含まれている教育費は15億4,632万円(3・3%)で大幅アップとなりました。次いで芦舎建設基金の積み立てなどが含まれている一般事務の総務費が12億1,434万円(16・2%)で大幅アップとなりました。次いで芦舎建設基

金の積み立てなどが含まれている農林水産業である農林業の振興に力を注ぐ農林水産費が11億7,596万円(15・7%)と続きます。さらに、借入金の支払いに充当される公債費が7億254万円(9・4%)で、塵芥焼却場の負担金が含まれている衛生費は5億5,778万円(12・0%増)です。

また、ふれあいの森の事業が完了した商工費は、一億6,368万円(58・7%減)になりました。

□…自主財源
□…依存財源

一般会計予算の構成



75億3,000万円

町税

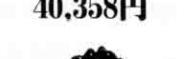
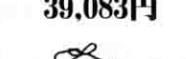
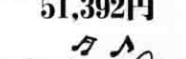
の内訳

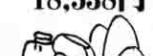
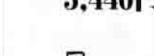
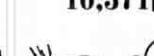
町民税	9億1,478万円	49.7%
固定資産税	7億7,842万円	42.3%
町たばこ税	9,870万円	5.4%
軽自動車税	3,477万円	1.9%
特別土地保有税	1,219万円	0.7%
	18億3,886万円	100%

自然を生かし

平成4年度予算・128億3642万円

一般会計町民一人当たりに使われる金額（人口は4月1日現在の30,089人で計算しました）

総額 250,258円 (財源内訳) 地方交付税など 151,223円 町税など 99,035円	総務費 40,358円  一般事務に	農林水産業費 39,083円  農林業の振興に	教育費 51,392円  生涯学習や 学校教育に	民生費 36,506円  福祉の向上に	公債費 23,349円  借入金の 支払いに
--	--	---	--	---	---

土木費 20,365円	衛生費 18,538円	商工費 5,440円	消防費 10,371円	議会費 4,524円	その費 332円
 道路や排水の整備に	 健康づくりや環境整備に	 商工業や観光開発に	 消防や防災に	 町議会の運営に	 災害復旧などに

特別会計

用語三二解說

▽地方交付税 国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税及び国のかたば
こ税のそれぞれ一定割合の額を、地方公共団体がひとしくその行うべき
事務が遂行できるように、一定の基
準により国が交付する税をいいます。
▽財産収入 町が所有する財産を貸
し付けたり、預金、基金利子から生
じる現金収入のことです。

▽国・県支出金 特定の事務・事業
を行なうとき、その費用を一定の割合

▽衛生費 予防接種・健康診査・救急医療病院などの確保や、ゴミ処理などの環境整備のために使われます。

▽公債費 町の借金である町債の元利償還及び一時借入金の利息の支払いなどに充当されます。

▽民生費 社会福祉・老人福祉・児童福祉など福祉の向上に使われます。

▽商工費 商店や中小企業の振興及び、観光資源の開発・PRのために使われます。

国民健康保険
老人保健医療
フラワーヒル管理
集落排水事業
水道事業

18億円(保険給付費・人間ドック助成など)
15億6,000万円(医療費負担金など)
1,767万円(下水処理費など)
9億4,742万円(東成井地区排水事業費)
9億8,133万円(水道工事費・運営費など)

で国・県が負担（補助）します。国の場合には国庫支出金、県の場合は県支出し金といいます。

▽町債 町の借金のことです。学校建設や道路整備など多額の経費が必要な時、工事費の一部として借り入れるもので。

1 産業の推進(主な事業と内容)

▷ 農業後継者配偶者確保対策事業	98万円
▷ 霞ヶ浦水質浄化畜産環境対策事業	900万円
▷ 環境保全薬剤配布事業	400万円
▷ 北海道預託育成牛輸送事業	160万円
▷ ビニールハウス設置補助事業	400万円
▷ 農業経営近代化施設等整備事業	3,600万円
▷ 産地グレードアップ整備事業	1,500万円
▷ 転作等町補助金	4,499万円
▷ シイタケ原木林團地育成整備事業	184万円
▷ 林道舗装・整備・開設事業	5,698万円
▷ 筑波林業地帯林道整備事業	1,740万円
▷ 山村林業構造改善事業	6,933万円
▷ 団体営農道整備事業	1,183万円
▷ 農林業同和対策事業	1億1,433万円
▷ 畑地基盤整備事業(東山崎)	994万円
▷ 県単農道整備事業	4,997万円
▷ 農業集落排水事業	2,436万円
▷ 農業用水事業(石岡台地及び霞ヶ浦用水)	7,546万円
▷ 商工業振興事業	200万円
▷ ふれあいの森整備・管理運営委託	4,129万円
▷ フラワーパーク管理運営委託	1,003万円
▷ 国民宿舎つくばね管理運営委託	2,000万円



町の産業の活性化には欠かせない
観光農業。

地域の活性化と豊かな
社会を作るために
町の基幹産業である農林業は、高齢化や後継者不足、産地間競争など大へん厳しい状況にあります。そのような中で、労働力の省力化、特産物の育成、生産性の向上をめざして、畠地基盤、農道・林道整備、農業用水事業、農業

近代化施設の充実などに努めます。
商工業の振興については、経営の近代化・合理化を促進するため、経営相談等を一層充実すると共に、自治金融に対する利子補給などの援助をします。
町には各種の貴重な文化財をはじめ、さまざまな観光資源があります。それらを活用して観光ルートづくりに努め、より一層の観光客を誘致します。
スポーツスライドやスカイサイクリングなどのあるふれあいの森は、今春オープンしました。ミカンやカキ、イチゴのもぎとりなど観光果樹とあわせて、重要な観光拠点をめざします。

2 教育・文化の充実(主な事業と内容)

▷ 教育振興対策事業(研修研究会等)	2,872万円
▷ 小・中学校管理費	2億5,891万円
▷ 同和教育の推進	188万円
▷ 教育振興費(教具・教材の諸備品等の整備充実)	6,467万円
▷ 芦穂小学校校舎改築等	6億661万円
▷ 小桜小学校校舎改築関連費	361万円
▷ 文化財の保護顕彰	146万円
▷ 社会教育活動総合事業	170万円
▷ 「花」と「ふれあい」のふるさとづくり推進事業	133万円
▷ 公民館講座の開設	157万円
▷ 地区公民館事業の推進	178万円
▷ 中央公民館図書の利用促進	83万円
▷ 文化芸術の振興	62万円
▷ 青少年教育の推進	87万円
▷ 町婦人会・婦人学級助成等	58万円
▷ 町総合運動公園内道路排水整備工事	628万円
▷ スポーツ教室の開設	158万円
▷ 各種スポーツ大会の開設	318万円
▷ 町体育協会等への補助	166万円
▷ 学校給食センター施設整備事業	662万円
▷ 土浦・石岡地方社会教育センター負担金	96万円

あすの社会に対応できる 教育体制の改善

二十一世紀に向け、明日の郷土を担う人間性と創造性にあふれた青少年の育成が求められています。

このため、学校教育では老朽化の著しい芦穂小学校を改築すると共に、各小中学校についても施設の整備・充実をし、教育体制の改善に努めます。
また、人生八十年時代を迎え、生涯学習が強く叫ばれている中、公民館活動における各種講座・教室を推進するとともに、団体・グループの育成・強化を図り、生涯学習体制を充実します。
町にある貴重な文化財の保護顕彰と文化協会の活動などを通じて芸術文化



中央公民館を中心に町の生涯学習体制が整備されています。

の振興に努めます。社会体育については、排水工事などにより総合運動公園内の整備をし、各種スポーツ教室の開設やスポーツ団体の育成を推進します。ほかに、花とふれあいのふるさとづくりを行います。

3 生活・環境の整備対策(主な事業と内容)

▷ 地籍調査事業(小幡)	3,255万円
▷ 都市計画事業	1,168万円
▷ 飯塚山崎線道路整備事業	9,800万円
▷ 神影行在所線道路整備事業	5,103万円
▷ 飯塚片岡線道路整備事業	8,480万円
▷ 町道舗装新設事業	4,000万円
▷ 道路維持補修	2,742万円
▷ カーブミラー、ガードレール設置工事	322万円
▷ 合併処理浄化槽設置事業	957万円
▷ 公害対策事業	253万円
▷ 新治広域事務組合負担金(塵芥焼却場)	1億5,017万円
▷ 空缶、ゴミ投棄禁止表示板代	31万円
▷ 資材支給舗装工事原材料代	1,071万円
▷ 新治広域事務組合負担金(消防)	2億4,353万円
▷ 防火水槽設置事業	700万円
▷ 消防ポンプ車購入事業	940万円
▷ 石岡地方斎場組合負担金	849万円
▷ 水道事業会計繰出金	1億8,000万円
▷ 道路台帳整備事業	500万円
▷ 排水整備事業	3,000万円
▷ 一般町道整備事業	8,300万円
▷ 町道舗装整備事業	6,000万円



ふえ続けるゴミの中で粗大ゴミの量が特に目立ちます。

利便性に富む居住環境の整備をめざして

心豊かに暮らすことは、質の高い居住環境の確保や快適で利便性に富んだ

町づくりを進めることです。建設課関係では、町道飯塚山崎線が引き続き第

二期工事を行い、継続事業として神影

行在所線新規事業として飯塚片岡線が行われます。さらに一般町道整備、資材支給舗装工事(全地区)、排水整備事業などが予定されています。

ガードレールの設置や事故防止のPRに努めます。消防は初期消火の徹底と消防ポンプ車購入、防火水槽の設置を行います。

地籍調査事業は昨年に統いて小幡地区。九月に指定を受ける予定の都市計画事業が新たに予算化。水質検査や水質監視などの公害対策事業も行われます。年々増加している塵芥焼却場の負担金は一億五千万円を超えました。

4 福祉・健康の確立(主な事業と内容)

▷ 家庭奉仕員派遣事業	1,000万円
▷ 独居老人緊急システム設置事業	300万円
▷ 新治地方老人福祉センター管理運営事業	1,209万円
▷ のびのび子育て・母子保健事業	183万円
▷ 予防接種事業	882万円
▷ 石岡メディカルセンター管理運営負担金	284万円
▷ 健康診断・各種検診委託料	3,875万円
▷ 寝たきり老人短期保護事業	39万円
▷ 在宅心身障害児福祉手当	54万円
▷ 乳児・母子・重度心身障害者・高齢重度心身障害者医療扶助費	7,226万円
▷ 敬老及び慰問事業	918万円
▷ 重度身体障害者住宅整備	900万円
▷ 高額療養費貸付金	1,500万円
▷ 霞ヶ浦病舎組合負担金	109万円
▷ 県ボランティア基金出資金	53万円
▷ 社会福祉協議会育成援助	775万円
▷ 民生委員協議会活動援助	165万円
▷ 老人保健福祉計画策定基礎調査	50万円
▷ 戦没者の追悼及び援護事業	119万円
▷ 保険医療費請求書処理	208万円
▷ 保険婦活動事業	65万円

すぐに受けられる福祉 医療体制の確立

進行しつつある高齢化社会への対応をはじめ、必要な時に適切な医療や介護を受けられる福祉・医療体制を確立

するところが大切です。皆様が生涯を通じて、心身共に健康で充実した生きがいのある生活が送れるよう努めます。

そのため、医師会や医療機関との連携を密にし、緊急医療体制の充実を図るとともに、予防のための各種検診・教室、保健婦による訪問指導の強化などを推進します。特に成人病対策については、集団検診に加え、人間ドックの助成も進めます。

お年寄りや身体の不自由な方々に、



健康を守るために健康診査・検診を全町民が受診すること。

よりよい生活を送っていたくため、家庭奉仕員を増やし、移動入浴や訪問サービスなどの充実に努めるほか、新治広域消防と連絡し、ひとり暮らし老人のために緊急通報システムの設置に取り組みます。

平成4年度予算など全議案議決

平成4年町議会定例会が、4月9日から23日までの15日間開かれました。報告1件、陳情5件、議案27件そして同意1件が提案され、陳情1件が継続審議となつたほかは、いずれも可決・採択されました。平成4年度一般会計予算（別掲）、水道事業など特別会計予算5件、町特別職の給与・報酬などの改正が上程されました。主な内容は次のとおりです。

陳情で採択されたものは、①葉たばこ受託乾燥室設置に関する陳情、②宿山崎地内から部原にいたる林道開設に関する陳情、③地場産業育成の意味から地元の粘土瓦業界使用に関する陳情、④朝日小学校体育館新築対策となる陳情の4件です。継続審査となつたものは、地域改善対策の一般対策への円滑な移行を実現するため、事業の適正化、経過措置に限定した事業内容にする意見書採択を求める陳情。

平成3年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ5億7,599万円補正増となり、予算総額は81億7,556万6千円となりました。

平成4年度町国民健康特別会計予算では、人間ドックの検査委託料を一般会計から国保会計へ移行し、予算を大幅に増額しました。今後指定された医療機関で人間ドックを受ける場合には、受診料のうち1万5千円を

人間ドックに1万5千円を補助

町が補助することになります。

これは「早期発見、早期治療」により医療費抑制と健康保持を進め、長寿社会の中での町国保

事業の財政緩和と負担軽減を目的に実施することになりました。

また、町国民健康保険条例の付税の未計上分が3億2,022万円を

0万7千円、繰越金が8,451万6千円、町預金利子などの諸収入が6,030万4千円など支払金は3,625万1千円、繰入金が9,14万3千円、町債が480万円などがそれぞれ補正となり、農業委員の定数減、麦生産条件整備や農道整備の事業量の減少などにより農業費が2,748万7千円、パソコン導入費の決定と要保護児童数の減により教育費の中学校費が2,054万4円などが減となりました。

歳出の主な内容は庁舎建設基金積立金などの総務管理費が5億6,780万9千円、地域振興

基金に積み立てるものや地域福祉基金積立金などによる社会福祉費が6,481万9千円などがそれぞれ補正となり、農業委員の定数減、麦生産条件整備や農道整備の事業量の減少などにより農業費が2,748万7千円、パソコン導入費の決定と要保護児童数の減により教育費の中学校費が2,054万4円などが減となりました。

平成3年度町国民健康保険特別会計予算は歳入歳出それぞれ106万2千円を追加し、予算総額19億2,112万2千円となりました。これは支払準備基金積立金から生ずる財政運用収入の利子が当初見込より上回るため増額されるものです。

一方平成4年度町老人保健特別会計予算総額は、歳入歳出15億6千万円（対前年比20.7%増）。今年度の老人保健対象者数は3,481人（町人口比11.6%）と推定され医療給付費もかなり高い伸びを示しています。

平成3年度町水道事業会計補正予算は、一般会計負担金の減額分を補うため、収益的収入が558万1千円増額されました。

一部を改正し、平成4年度から

出産費の給付額を13万円から24万円に引き上げることになりました。これは国民健康保険と他の医療保険との出産費の給付格差を是正するため、政府管掌健

康保険制度の最底保障額の改定



町長 桜井盾夫

都市計画を導入し
バランスとれた町に

施政方針（要約）

平成4年度町国民健康特別会計予算では、人間ドックの検査委託料を一般会計から国保会計へ移行し、予算を大幅に増額しました。今後指定された医療機関で人間ドックを受ける場合には、受診料のうち1万5千円を

町が補助することになります。これは「早期発見、早期治療」により医療費抑制と健康保持を進め、長寿社会の中での町国保事業の財政緩和と負担軽減を目的に実施することになりました。

また、町国民健康保険条例の付税の未計上分が3億2,022万円を

加えて当町は都心から七十km圏内にあります。いま自然を求めて町へ転居する都市生活者もたくさん増えております。

これらを防ぎ、「恵まれた自然を生かすことから、町内で投機的な土地取引、無秩序なミニ開発が見られます。

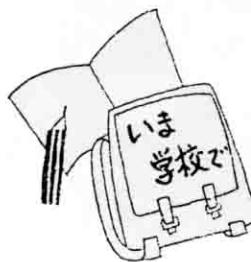
した計画的な町づくりを進めるため、

今年度都市計画区域の指定を受ける予定です。指定されると、道路・下水道・

町立朝日小学校

本町の南端に位置する朝日小学校（加藤忠道校長）では、豊かな心でたくましい子の育成を目指し児童一人ひとりが「かしこく、やさしく、元気よく」を合言葉に、毎日、運動に学習に積極的に取り組んでいます。

同校は、児童数六十一名（職員数十二名）です。一人ひとりの職員が全児童の名前はもちろん、個々の特徴もよく理解できますから理想的な個性重視の教育が実践されています。中には二個学年集めても十五名で複式学級の形態で授業をしている学級もあります。



一輪車運動でたくましい子を育成



休み時間や放課後に楽しんでいた一輪車乗りが今年度から授業に取り入れられる

っています。また、ほとんどの児童が一輪車運動に取り組んでいる

ことも特色の一つです。一輪車運動は本年度から三・四年生の体育の指導内容として取り上げられる

一人の教師が一度に二学年の授業を行うのです。町内では、同校だけの授業形態です。一般的に、一学年に教師の関わる時間が半分になるので、学業不振になるのではどうか自立心が身につき、自己心配されますが、決してそのような現象は起きていません。それどころか自立心が身につき、自

主的に学習に取り組める態度が育まれています。また、ほとんどの児童が一輪車運動に取り組んでいます。また、ほとんどの児童が一輪車運動に取り組んでいます。

蒲沢小学校として創立、同三十五年辺りは、立小桜第二小学校、立小桜第三小学校と改称されるなど、地域の方々の協力は大きく地区全体が一丸とな

っています。また、ほとんどの児童が一輪車運動に取り組んでいます。また、ほとんどの児童が一輪車運動に取り組んでいます。

ナシを銘柄産地に

桜井盾夫

町のナシ栽培は明治初期に試みられました。その後何度も増築された木造校舎ですが、自然豊かな教育環境の中で地域との連携を大切に日々の教育活動の充実に努めています。

町長の日記帳から

三月の主な動向はつぎのとおりです。

三日(火)県立八郷高校卒業式
四日(水)町政モニター会議

五日(木)母子父子家庭就職進学激励会、町たばこ養蚕連絡協議会

六日(金)ナシ組合代議員総会、ナシ銘柄産地総決起大会

八日(日)社会教育講演会
九日(月)~二十三日(月)平成四年町議会第一回定例会

十四日(土)町立各中学校卒業式
十九日(木)農協産直協議会総会
二十日(土)町立各小学校卒業式
(園部小出席)

二十六日(木)監査委員辞令交付、
廃棄物関係出県陳情

二十七日(金)産業文化事業団理事会
二十九日(日)農協総代会
三十日(月)老人芸能発表会、東筑波観光果樹組合総会

ナシは町も農協も基幹作物として最も力を入れており、今後も期待をしている作目です。町では生産者の皆様とともに、県の銘柄産地の指定を受けることを願いながら、今日まで数々の改善点をクリアしてきました。今年度はなんとしても銘柄の指定をいただき、七月に行われる全国ナシ研究大会の観察園担当町として大会を成功させたいと考えております。



作したもののが最初で、本格的に當利栽培を始めたのは、明治三十年ごろだそうです。

昭和五年、東京市場に出荷して好評を得、戦争中食糧増産のため減反させられたものの、戦者が急増してきました。

その後、生産者や関係機関の皆様の努力によって、品種の改良や栽培技術、肥料、農薬などの使用方法が向上し、品質ともに安定してきました。現在、二百十名で百四十六ヘクタールを栽培し、コメに次いで第一位の販売額を上げています。

ナシは町も農協も基幹作物として最も力を入れており、今後も期待をしている作目です。町では生産者の皆様とともに、

県の銘柄産地の指定を受けることを願いながら、今日まで数々の改善点をクリアしてきました。今年度はなんとしても銘柄の指定をいただき、七月に行われる全国ナシ研究大会の観察園担当町として大会を成功させたいと考えております。

優良農業後継者をたずねて(2)

（）内は旧所属
〔四月一日付異動〕

人里離れたところに採卵用の二

ワトリ二万羽を飼い、両親と諏訪

さん三人で経営管理しています。

相手が生き物のため、こまめに管

理することが成績を上げるコツと

か。採卵は相場の上下が激しく経

常的に難しい仕事だそうです。

過去に価格の不安定により苦労

もあります。その解消には「農業
全体で共存を進め、宅地化が進む
中、地域との共存も考へることが
必要」と言つております。

喜びは、前年度より経営実績が
少しでも上回った時。合理化をは
かって将来は常時二万五千羽を飼
育したいとか。いまは休みが思う

ようにとれず、今後経営の工夫を
して休みがとれる体制をつくり、
趣味のヨットや家族との旅行を樂
しみたいそうです。町へ望むこと
について、様々な情報の中消費者
はいま頭でっかちになっている。
町が農薬の影響など適切な情報を
出してほしい」と言つていました。

若い仲間と共に 酪農にはげむ

柿岡 川井幸一さん (30)



山崎 諏訪宏行さん (30)



したことがあり、現在は生協と契約し、常に一定の価格で安定した出荷をしています。

エサや採卵など人手に頼る仕事が多く、人件費の問題が悩み。近く自動配餌器を導入するそうです。

また、畜産特有の粪便処理の問題題

川井さん経営の牛舎は、高台の
広々とした場所に建っています。
たずねた時ちょうど急病の牛が見
つかり、獣医さんを呼ぶなどてん
やわんやの状態でした。

川井さんは、母親と一緒に酪農経営を建つています。

二人で四十頭を超える乳牛を飼つ
ており、牛の世話や牛乳の出荷に忙しい毎日です。乳価は据

え置かれており、安定した経営を

するには規模拡大をはからねばならないそうです。しかし、現在の労働力では四十頭台が限度とか。

「五年後、十年後酪農で食べて

いたら後継者が育ち、魅力あ

る農業になるか。他の職業と比べ遜色ない収入が得られる政策を示して」と語っていました。

町の農業政策について「いか

にしたら後継者が育ち、魅力あ

る農業になるか。他の職業と比

べ遜色ない収入が得られる政策を示して」と語っていました。

（四月一日付退職）

▽三輪長夫（福祉課長）▽田口美江（福祉係長）▽鎌田和夫（総務課）▽小松崎平（建設課）▽舟橋幸子（学校給食センター）

*

▽総務課（福祉課兼務）主事奥庭清（新治広域人事交流）▽給食センター調理師久保田國子

豊かで住みよい町づくり

生活改善運動



生活改善と
は、その時代
にふさわしい
生活の価値観
を確立し、物
心両面にわた
る調和のとれ
た生活や社会

の創造に努めることです。
その範囲は多方面にわたってい
ますが、例えば、冠婚葬祭の簡素
化の問題、高齢化社会における福
祉の問題、環境美化の問題、地域
社会における連帯意識の問題など
に及んでいます。

これらの問題を改善し、豊かで
住みよい町づくりを進めるために、
町には八郷町生活改善推進協議会
が設置されています。

協議会は、各地区の区長会長を
はじめ、公民館長、婦人会長、各



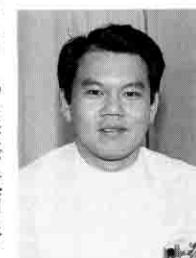
●八郷町生活改善推進協議会

難しい部分もありますが、簡素化
を行っている集落も多数あ
ります。それぞれの区、班で協議
いたします。

●最近気になる病気――イレウスとは――

石岡市医師会病院

外科 鈎持俊明 医師



種団体の代表者など二十八名で組
織されており、生活改善の推進を
図るために調査、計画および実施
のための啓発を行っています。
平成三年度に実施した事業を紹
介します。

一、冠婚葬祭の簡素化運動

私たちの生活は物質的に豊にな
りました。しかしこのような中で、
最近の結婚式、葬式などの冠婚葬
祭は「華美や虚礼に過ぎ、無理、
無駄がある」と簡素化への要望の
声が聞かれます。

そこで協議会では、町民の皆さん
の、長い伝統と歴史に培われた
良き慣習を大切にしながら、無理
のない現実的な基準をつくり、「生
活改善運動について皆さんへのお願
願い」というチラシにし、過日、
皆さんへお配りいたしました。

各集落の習慣などの違いもあり、
協議会では、美化運動の一環と
して、町内観光地など五ヵ所に立
看板を設置しました（写真）。

また、公民館活動として筑波山

美化大会を開催し、実践活動を通
じて、ゴミは捨てない、汚さない
という美化意識の高揚を訴えまし
た。

二、花と緑の美化運動

「花とふれあい」の故郷づくり

広域農道フルーツラインの小桜
辻交差点から恋瀬太田善光寺前ま
での沿道に、小中学生などボラン
ティアの皆さん約千二百名が参加

していただき、「八郷町をきれいに
しようと」と心を一つに、マリーゴ
ールド、コスモスを植栽、沿道に

花がみごとに咲き誇り、見る人
の心をなごませました。

また、各小中学校、子供会、老
人会などへ花の苗一万本を配布し
皆さんに美しい環境つくりに参加
していただきました。

筑波山美化大会・ゴミ持ち帰り
啓発看板の設置

筑波山も、最近観光に訪れる方
が多くなってきました。しかし、
帰った後は、残念なことにゴミの
山です。

協議会では、美化運動の一環と

して、町内観光地など五ヵ所に立

看板を設置しました（写真）。

また、公民館活動として筑波山

美化大会を開催し、実践活動を通

じて、ゴミは捨てない、汚さない

という美化意識の高揚を訴えまし

た。

原因として開腹手術の経験が
ある場合の腸管の癒着、屈曲に
よる癒着性イレウスが最も多く、
幼児ではヘルニア嵌頓、腸重
積など、高齢者では大腸ガンに
によるイレウスも考えなければな
りません。

診断は腹部レントゲン写真に
なります。

イレウスとは、腸管内容の通
過が障害された状態をいいます。

つまり、超音波検査では拡張した

腸管が認められます。

治療法は腸管の血行障害の有無

によって異なってきます。腸管の

血行障害をともなう絞扼性イレ

ウスは血行の改善を早期にはかる必

要があり、診断がつきやすい手術

が必要となります。腸管が壊死に

陥っている場合には腸管の切除が

必要となります。

一方、血行障害をともなわない

癒着性イレウスは保存的療法が第

一選択となります。絶飲食し胃管

を挿入し、胃の内容物を吸引しま

す。最近では二メートル近くある

小腸にまで挿入し、閉塞部までチ

ューブの先端を進め吸引すること

で、より早期に通過障害が解除さ

れます。大部分の症例は保存的

法で治癒しますが、これらの療法

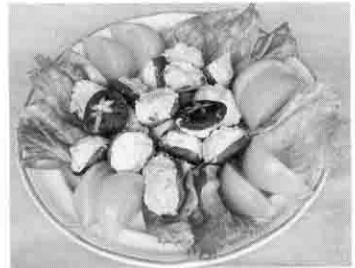
を行っても症状が改善しないとき

には、索状物に腸管がまきついた

り、腸管が複雑に癒着しているこ

とが多く、手術を要することが多

しいたけのえびしんじよ焼き



食生活改善委員 大塚 友部芳枝

材料 (4人分)

生しいたけ 16枚、やまいも 100g、えび400g
ミックスベジタブル (市販のもの) 大さじ2、
卵1個、かたくり粉大さじ2、ねぎみじん切り
大さじ2、酒大さじ2、塩少々

作り方

- えびは背わたを抜き、殻をむいてぶつ切りにします。
- やまいも皮をむいてぶつ切りにします。
- ①、②と卵、かたくり粉、ねぎみじん切り、酒、塩をフードカッターですり身にします。
- ミックスベジタブルをゆで、水気をきって③に混ぜ、しいたけの数の等分にします。
- しいたけのいしづきとり、裏側にかたくり粉をまぶして④をスプーンなどで形よくのせます。
- すり身を上にふたつきの魚焼、またはオーブンなどで約7~8分焼いてできます。

熱いうちにわさびじょうゆ、またはポン酢などでお召し上がりください。

わが家のツイードル

飯村有紀ちゃん(上林)



父 正さん 母 好子さん
平成2年3月14日生まれ (長女)

家族からの一言

おにいちゃん二人と年が離れているので皆にかわいがられています。歌を聞くのが大好きで、毎日テープを聞いたり、にこにこぶんぶんのビデオを見たりしています。

明るく、心のやさしい子に育つてほしいと思います。

失われゆく八郷の自然

(13)



冠雪害に泣く八郷の杉

春たけなわ、町をめぐる山々は新緑で化粧し、いきいきと輝いている。遠望する八郷の山並みは、桃源郷であるが、林地に踏み込めば全く別の光景となる。山菜採りの好適期、歩を進め杉の造林地の観察を勧めたい。百聞は一見にしかずである。

杉の一生は人のそれ似ている。子供の保育期間と杉の下刈りの期間は同じである。入学後も親は目がはなせない。下刈りのすんだ杉は、つる性植物の被害を防除すること、枝打ちをする、間伐をくりかえすなど、中高生にも親の目が必要なことと同様である。

今、八郷の杉林は植付け後、管理を

されていない林が多い。もやしのようで風水害に弱い。山地の保全に有効な働きをする森林とならず、根株ごと倒れ、傾斜面に穴をあけ、山崩れの原因になっている場合もあるという。

杉の適地は谷すじで、遠見しただけでは場所も分からぬ。水源の確保上の要地が杉に最良の地点なのだ。

人は十五歳から二十歳のころが最重要の時期、杉も同様である。今春の雪害はこの樹齢が集中的にやられた。

杉は日本特産で樹高も五十メートルになり、材は優良、加工しやすく耐久力にも優れ、古代の稲作に欠くことのできない資材でもあった。

森を育てるのは国家百年の計

が教示している。日本だけが例外にはな

るまい。日本の村は山に杉を植え育て、稲作を通じ、ムラの組織をつくり、伝統を守ってきた。この組織力が経済大国のもとになった。度が過ぎると何ごともダメになる。雪害は警鐘であろう。杉を守り樽酒で乾杯できる活力のあ

る町としたい。中央公民館長 軽部豊

ひじきの広場

このページは、皆さんができるページです。
あなたのご意見や作品をお待ちしています。



山崎 青木麻依 (8)



真家 友部恵理子 (9)



山崎 友部伸子 (12)



小山田 鈴木健史 (10)

私
ひとこと

本紙一月号にも取り上げられていましたが、近頃ゴミに関する諸問題が報道されその解決法にはどこでも苦労されている。

私たちが子供のころゴミは極めて少なかった。生ゴミは堆肥にし金属やビンは回収業者が買いとつてくれた。

今の商品は衛生的には良いが包装材を燃やすば有害ガス等の問題もあり、家庭での処理は困難である。また店では必要以上に使っているのも事実であり、客もそのような商品をえらぶと言ふ調査結果がある。大量生産 大量販売がもたらすものである。

ゴミを少しでも減らすために生ゴミを堆肥にするポットを町で斡旋していくらかの補助をしてはいかがでしょうか。既に実施している自治体もあると聞いている。できた堆肥は畑や庭木にあたると大変好調なようで、宣伝も効果的かと思う。

町内で空き缶拾いも行われているが、ポイ捨てがなくならなければ解決しないかと思う。購入図書の案内がありましたが、これらの本はどのようにして選ばれるのでしょうか。私たち一般市民

柿岡小二年 松川たけひろ

小幡小二年 木崎洋志

評 日本教育書道連盟審査員 岩波芳水

習字コ一ナ

しづく
木崎ひろし

なま
木崎ひろし

大地からつくしが勢いよく芽を
出したようで、とてもよいです。
名前が少しやさしかったです。

の希望も受け入れていただけるのでし
ょうか。教えてください。

い、外国ではゴミを捨てたり唾をはい
たりすると罰金を課せられる国もある
ことを考へると日本は自由をまちがえ
ていると思う。

下林 安達一水 (64)

ゴミの減量化の問題は、ゴミを出
す皆さんにご協力をいたぐらほかあり
ません。このよくなことからも生ゴミ
を堆肥にするコンポスターを使用する
ことは、ゴミの減量化につながります
ので、今後、このコンポスターの補助

については、検討していきたいと思
います。

商工観光課

■訂正 三月号やまと文芸掲載の俳句
「連れ立ちてステックかつぎ着ぶくれ
て」の句が菱沼一郎さんとなっていましたが、東成井、小島せんさんの句で
したが、おわびして訂正いたします。

新 購入図書の案内がありました
これらの中はどのよにして選
ばれるのでしょうか。私たち一般市民

フラワーパークの
入場券がペアで当たるよ

広報クイズ 49

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①平成4年度の一般会計予算は?

(A) 75億2,000万円

(B) 75億3,000万円

(C) 75億4,000万円

②ふれあいの森オーブンはいつ?

(A) 4月15日 (B) 4月18日

(C) 4月20日

③ふれあいの森スポーツライド
何の滑り台?

(A) 花 (B) 空 (C) 風

[応募の方法]

☆ハガキに広報クイズ49と書き、
答える記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、世帯主と「私もひとこと」へのご意見やご感想などを書いて送ってください。イラストやマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名にフラワーパークの入場券をプレゼントします。

☆締切日 平成4年5月15日

☆広募先 〒315-01 八郷町柿岡
2009-3 八郷町役場広報課

☆当選書の発表 本紙6月号

[広報クイズ47の当選者の発表]

正解は1-C、2-A、3-Aでした。
応募51通、正解51通の中から次の10名が当選しました。

山田香織里(東成井) 玉造英雄(真家)
田仲直三(吉生) 飯田綾音(東成井)
萩原里枝(柿岡) あらきみか(小見)
中根正義(下林) 木村昇男(上曾)
小松崎彩(川又) 滝本里江(柿岡)
=敬称略=

●やさと文芸

一家揃つて白酒祝ふ目出た初孫子離祭り
流行はやりの人気に負けて眠る簾笥の古衣装
愛も涙もつすれて呆けた主の寝顔の皺の数
根小屋 上曾
下林 島田 鈴木 足立 喜一郎
白帆 すみ

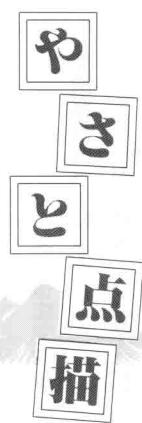
俳 句 總 引 鼓 峰 選
雪バサと落して竹の立上がる
裏庭の日々痩せゆける雪だるま
雪解風強き湯宿の目覚めかな
大木 嶺 月 選
青田 田 上 小松 みき
山崎 会 山崎 けい子 岳尾

とか。
芽が出て十日(旬)までを筍と呼ぶ
(真家地内)



短歌 吉田次郎選 東成井 大和田 利

山並みはさだかに見えすかげろい桃の花咲く川沿いの道
めぐり来る季節の移り変わりにも心おきなきゆとりもちたし
人ははく息でくもれる雨のバスもワイパー動く外は明るし
山崎 鈴木君江



まちの話題でき」と

身近な出来事や地元の
話題をあよせください

(連絡先・広報課内線一一六)



奥村明美(22歳瓦谷)さん

スキー、お花が趣味。理想の男性は思いやりがあって、しっかりとしている人。

ポイント探してオリエンテリング

第14回町民オリエンテーリングが三月

八日、九十チーム、三百五十名が出場し
て総合運動公園、八郷コースで行われま
した。

各クラスの優勝は次のとおりです。

▽男子A 大山恵司・菊地準・白田範史
磯山直人組 ▽男子B 松崎泰幸・岡野雄
介・浅野和紀組 ▽男子C 原田真澄・鎌

田和明・斎藤和宏・沼田祐市組 ▽女子
A 上田美栄子・内田美貴・桜井祐子・柴
智恵子・桜井真理子組 ▽女子B 渡辺智美・
松本育子組 ▽女子C 助川幸・甲直子・
原田幸恵組 ▽家族櫻山徹・原田悟・原
田祐一・中島宏文・岩田弘一組 ▽混合
駒村さやか・成田憲子・岡崎紀恵・高橋
恵美・桑山順一組 ▽個人伊藤正敏



梨銘柄産地指定めざし決起集会

八郷町梨銘柄産地達成生産者総決起大
会が三月六日、中央公民館に関係者約二
百五十名が集まり開催されました。

県の銘柄産地指定は、青果物と花きの
新しい銘柄産地づくりを目指し、昭和五
十七年から始まり、平成二年までに旭村
のメロンや江戸崎町のかぼちゃなど二十
六品目が指定を受けています。

ナシの銘柄産地指定は、現在、下館市
が受けていますが、このほか八郷町をは
じめ下妻市、関城町など九市町村が銘柄
推進産地(銘柄産地の前段階)の指定を

受けしており、これらいすれの市町村も銘
柄産地指定に総力をあげています。町で
も、この決起集会を期に八郷のナシの銘
柄産地指定を勝ち取ろうとするものです。
なお、この銘柄産地の指定を受けるには、
は、「きちんとした規格検査」「七〇%
以上の共販率」など厳しい条件があり、
これらの条件をクリアしなければなりま
せんが、銘柄産地の指定を受けると、県
の推奨マークを付けて出荷することができます。
市場での高価格の取り引きが期待さ
れます。

ありがとうございます

- 恋瀬保育所へCDラジカセ一台
平成三年度卒園児父母一同
- 柿岡保育所へオルガン一台
平成三年度卒園児父母一同
- 同保育所へ本箱
- 同保育所へ三輪車十台
- 柿岡 恒広三津雄
仁

ゴールめざしてキックオフ

町スポーツ少年団サッカーリーグが、三月一日、総合運動公園で行われました。

大会には、町スポーツ少年団から九チームが参加、元気いっぱいゲームが展開されました。

試合は、前半二十分を女子が、後半二

十分を男子が戦い、双方の合計点で勝敗を競いました。結果は次のとおりです。

優勝 林スポーツ少年団
準優勝 芦穂スポーツ少年団

三位 小幡スポーツ少年団
瓦会スポーツ少年団



柿岡の桜井さんバレーで全国大会へ

全国高等学校バレー選抜優勝大会が、三月二十日から東京国立代々木競技場で開催され、柿岡中学校出身の桜井友枝さんが茨城県代表竜ヶ崎二高のレギュラーとして出場、アタッカーとして活躍しました。

桜井さんとバレーボールとの出会いは小学二年生のとき。当時スポーツ少年団に入っていたお姉さんについていき、ボール拾いをしていたといいます。四年生になって自分で入団、以後、ずっとバレーに打ち込んできました。

大会では、初戦、福井県の仁愛女子高校二一〇で圧勝、しかし二回戦、長崎県の九州文化高戦では接戦の末惜しくも二一一で敗れてしまいました。桜井さんは「大会では、少しランニングみだつた。でもそれなりに頑張った」と言います。

「機会があれば美業団でやつてみたい」と、バレーにかける夢を語る桜井さん。これからも大きな夢に向かってはばたいて行くことでしょう。

家の嵐山光三郎氏。

さらに「水田は米作のためだけに役立っているのではなく、洪水防止や水質の純化といった国土保全に役立っています。水田がなくなることは最も重大な環境破壊につながります」と統きます。

今年度は国の減反割当が緩和されたとはいえ、米作を取り巻く環境は、輸入自由化の波など依然として厳しい状況にあります。

春夏秋冬、朝晩おこめを食べて消費をのばし、日本の歴史と文化の根源ともいべき米作を守っていきたいものです。私は、日本型食生活のすばらしさと稲作の重要性をアピールした日本こはん党に共感を覚え、このほど入党しました。もっとも党首の嵐山氏と私が顔面相似形であるといった不純な動機もあるのですが。（岡）



財務会計4月から電算化に

町財務会計が四月一日から電算化となりました。

オフィスコンピューターにより、予算

編成および金銭会計の起票や照合、集計などを処理していきます。この電算化に



ふれあいの森オープン

時速40キロのすべり台に人気



最高時速40キロのスピードが出るスポーツスライド（花の滑り台）はふれあいの森で最も人気の高い乗り物です。カップルや親子でコミュニケーションを図りながら滑れば気分は爽快。

ふれあいの森整備は、茨城県観光の里づくり整備事業（平成元年～三年度）・地域づくり推進事業（平成二年～四年度）により実施されています。総事業

費は約四億三千三百万円で、四年度事業予定の花木園を残し、すべての事業が完了しました。完成した事業の主なものを紹介します。

◎スポーツスライド 延長五百五

十五m、幅一・二mステンレス製の雨どい型のコースを車輪のついた二人乗りのソリに乗って滑りおります。時速四十kmのスピードでスリル満点です。

延長三百四十六mのシュレッド

ラインでソリに乗ったまま頂上付近まで登り、いっしきに滑ることができます。

◎フラワーサイクル フラワー

パークからメインゲートをくぐると延長百九十mのフラワーサイクルがあります。高さ五・八mのレールの上を二人乗りのサイクルに乗ってゆっくりとペダルをこぎ、フラー、パークに咲き乱れている色とりどりの花や緑豊かな山々、季節感あふれる田園風景を眺めながら空の旅が満喫できます。

◎展望台 頂上ふれあい芝生広場

の東側に鉄骨づくりの展望塔があります。

最上展望デッキ部分は高さが約二十mあり、標高は約百二十mほどになります。

八郷町全体三百六十度を見渡すことができ、望遠鏡をのぞくと、筑波山や霞ヶ浦も身近に感じることができます。

◎休憩所 展望塔の隣に室内からも筑波山を一望できる大きなガラス張りの鳥の形の休憩所があります。中には水を飲んだり、手を洗える流しがついています。

▽場所 八郷町大字下青柳二八二の一 茨城県フラワーパークの中にふれあいの森誕生。

▽開園時間 午前九時～午後五時まで（十二月～二月までは午後四時）

▽休園日 毎週月曜日（月曜日祝祭日の場合はその翌日休園）

▽入園料 大人六百二十円、子供三百円（入園料含）

▽利用料 ◎スポーツスライ

ド一回券大人四百円、子供三百円。回数券大人三回千円、子供

四回千円。◎フラワーサイクル大人子供共一回券（一人乗）三百円。雨天はいずれも運転中止。

ふれあいの森メモ



世界のバラ500種3万本や1,000株のボタン園が一望でき、八郷の自然景観が手にとるように見える展望塔も魅力十分。